

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	トモダス深阪教室			
○保護者評価実施期間	令和6年4月25日 ～ 令和6年5月15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	18
○従業者評価実施期間	令和6年5月16日 ～ 令和6年5月25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年5月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児や保護者との絆が強い	杓子定規な対応をしない。 事業所として可能な事ならば全面的に支援を行う。	支援会議やミーティングだけでは補えない、職員間の情報共有をさらに積極的に行う。
2	きめ細やかに保護者へ状況報告ができています	その日の出来事で気になったことや、何か問題があった場合は、すぐに保護者へ連絡を入れている。	おとなしい利用児の悩みや問題行動が見えにくい為、保護者との情報共有をさらに意識する。
3	社会生活能力を向上させるための支援を長年提供できている	設立当初からアセスメントツールとしてS-M社会能力検査を用いて評価している。	アセスメントツールを用いて5領域に対応していく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルの整備が保護者に広く認知されていない	保護者がマニュアル類を閲覧できる機会がない	年2回の来所懇談時に、希望者には閲覧して頂ける機会を作る
2	避難訓練の実施が保護者に広く認知されていない	毎月配布している次月の事業所の予定表に避難訓練日の記載が目立たなくなっている。 基本的に時間的に余裕のある土曜日に実施するので、平日のみ利用の方に認知されにくい。	予定表に目立つように記載する。
3	ゾーニングや構造化が不完全である。	スペースが広くない為に、支援内容ごとにテーブルなどを移動させるために、空間の構造化が難しい。 制作物などで雑多になる事で、イラストなどが埋もれやすく構造化しにくい	支援内容ごとに配置を変える場合、休憩場所を明確に伝える情報の掲示物を目立つように工夫する事 基本であるが整理整頓を徹底する

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 トモダス深阪教室

公表日 令和6年6月1日

利用児童数 26

回収数 18

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	2			・人数がどれくらいか分からないが、本人は適切だと言っている	※先行公表済の為、記載なし
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	1				※先行公表済の為、記載なし
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	3		1		※先行公表済の為、記載なし
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	18					※先行公表済の為、記載なし
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	1				※先行公表済の為、記載なし
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	1			・様々な学び場になっている	※先行公表済の為、記載なし
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18					※先行公表済の為、記載なし
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18				・いつも大変ありがたいです	※先行公表済の為、記載なし
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。					※先行公表済の為、記載なし	※先行公表済の為、記載なし
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1				※先行公表済の為、記載なし

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18					※先行公表済の為、記載なし
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18					※先行公表済の為、記載なし
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18					※先行公表済の為、記載なし
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	4		1	・マニュアルがある事を知らない	※先行公表済の為、記載なし
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	5		2	・年2回あるみたいだが参加した事が無い ・定期的にどのくら行われているか知らない	※先行公表済の為、記載なし
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						※先行公表済の為、記載なし
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。						※先行公表済の為、記載なし
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。						※先行公表済の為、記載なし
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18				・とても楽しみにしています	※先行公表済の為、記載なし
	29	事業所の支援に満足していますか。	18				・ありがとうございます	※先行公表済の為、記載なし

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和6年6月1日				
トモダス深坂教室						
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	その時々々の活動内容に合わせて、机などのレイアウト変更をしてスペース確保に努めている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	8	0	児童発達支援管理責任者 1 名 保育士 6 名 児童指導員 2 名 あい・さいサポートリーダーの配置 有 社会福祉士有資格者 在籍	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	トイレの手すりを設置済。 入り口段差のすべり止めを設置済	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。				※先行公表済みの為、記載なし
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	年に 1 回、全利用者様へアンケート用紙を配布。アンケート結果を職員が会議で共有し、評価シートを作成、公表している。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	定例会議などでの意見を踏まえて、業務改善に結びつくように後力をしている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。				第三者委員の設置など、将来目標とする
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	虐待防止研修を実施。 強度行動障害支援者養成研修の受講を推奨。	全職員への周知徹底を図る
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	保護者懇談を実施し、意向確認をしている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0	アセスメントツール「S-M社会生活能力検査 第3版」を活用している。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	当日の活動プログラムを通じて、個別の支援課題に対応した内容を付加している。	具体的なプログラムとして、本年度中に整理をして公表する必要がある

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	活動後に記録をしている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	実施している	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。				※先行公表済みの為、記載なし
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	参加している ※児発管	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。			協力医療機関あり	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	1	学校によって強弱があるので、こちらから質問などを投げかけるなど行う	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	問い合わせがあれば、積極的に行っている ※未回答2件	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	他の放デイなどとの連携として回答 コロナ以前に比べて機会が減少している ※未回答2件	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	保護者との情報共有には力を入れている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に説明を行っている。 外出行事などにより実費が発生する場合は、事前周知をしている。	支援プログラムの充実を計る
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	年に2回の懇談会を設けている	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4	ゴールデンウィークにトモダスカフェとして、保護者様に来所頂いている。	保護者会の開催は取り組んだ事もあるが、ハードルが高い為、5月のイベント時に保護者同士の交流ができるように工夫をする。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	迅速に対応するように心がけている。 必要場合は来所をして頂き、別室にて個別対応を実施している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	情報発信はSNSで実施中。 行事予定表を毎月1回、配布中。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	鍵付き保管庫に保管。	運転手も含めて全職員適切に個人情報の取り扱いを徹底する。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	4		コロナ禍以降、近隣住民との関わる機会が減っている為、お声がけの努力をする。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	各種マニュアルを整備済。 保護者からのご希望があればご来所頂き、閲覧して頂けるようにしている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	BCP（事業継続計画）を策定済。 年2回の避難訓練を計画・実施。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	確認している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	保護者から医師からの指示の情報共有を基に対応している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	安全計画を作成している	安全管理の研修・訓練を実施する事
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。				※先行公表済みの為、記載なし
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	ヒヤリハットファイルや口頭などで共有している。	ヒヤリハットを遅滞なく記録すること。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	委員会を設置し、事業所内で研修を実施している	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	契約時、計画見直し時などに必要場合は保護者に対して説明をしている。	